



ITYF 公募要領

2017 年秋 JAXA 国際トップヤングフェローシップ

2017 年度秋 ITYF 公募

JAXA は ITYF として働きたい、才能とやる気のある人を募集します。

趣旨及び求める人物像：

宇宙航空研究開発機構（JAXA）国際トップヤングフェローシップ（ITYF）は、2009 年に設立された ITYF は、世界のトップレベルの若手研究者を宇宙科学研究所（ISAS）に招聘する制度である。

ITYF フェローは、自らの専門分野において優れた学術成果を生み出すことに加え、JAXA 宇宙研での次の活動への貢献も期待されている。

- ・ 新たな学術潮流を生み出すための、宇宙研内外の研究者との積極的な協力
- ・ 新規プロジェクト立案への積極的な参加・貢献
- ・ 宇宙研内外での研究活動を通じて、宇宙研と外国関係機関とのネットワーク強化に貢献すること

また ITYF フェローの活動には、宇宙研研究者や学生に対して良い影響を与えることも期待されます。

分野：

宇宙科学研究所には、宇宙物理学研究系、太陽系科学研究系、宇宙飛行工学研究系、宇宙機応用工学研究系、学際科学研究系の 5 つの研究系があり、それぞれ、宇宙科学の研究を推進しています。ここで宇宙科学研究とは、大気の上層部あるいは大気外に出ることで実現可能となる科学研究領域、および、そのような研究活動を可能とするための研究、と定義します。従って、宇宙空間に出ることで可能となる理学的研究・工学的研究、さらにこれらを可能とするための地上研究を含む総合的な研究等が含まれます。候補者が希望する分野が、本研究所において既存分野である必要はなく、それを展開することが宇宙科学研究所に新しい地平線をもたらす状況も歓迎します。

応募可能な研究分野の例としては以下のとおり。

- ・ Structure and origin of the universe
- ・ Formation of the earth and solar system
- ・ Utilization of the space environment for microgravity experiments

- Engineering and technology development for the exploitation of space

参考までに、今まで採用されたフェローによるテーマは以下のとおり。

- Studying the sun and the heliosphere by combining observations and numerical simulations
- Observing black hole physics across the electromagnetic spectrum
- Extreme physics of relativistic jets
- Flow and emission models for different astrophysical objects
- Computational flow physics and uncertainty quantification for predictive science
- Space plasma physics & planetary science

応募資格

応募者は、採用時点において自然科学系及び工学系博士号取得者（採用日までに取得可能な者を含む）又はこれと同様以上の能力を有すると認められる者で、学位取得後8年未満の者。

諸条件

1. フェローシップの期間及び研究開始日

- (1) 契約期間は同一会計年度内とし、契約期間の更新は、当初の雇用契約の開始期から5年以内を限度とする。ただし、3年を経て契約を更新する場合には、ITYF 運営委員会のよる研究成果の評価をふまえるものとする。
- (2) 採用日は原則 2018 年 9 月 1 日
- (3) 研究計画と成果報告
 - (ア) ITYF フェローは採用後、活動計画を JAXA の受入れ教員と相談し、3年間の研究計画を策定の上、ITYF 運営委員会へ提出しなければならない。
 - (イ) ITYF フェローは年度毎の研究成果を ITYF 運営委員会へ報告する。
 - (ウ) ITYF フェローは最終報告書を研究（契約）満了時に ITYF 運営委員会へ提出し、評価を受けなければならない。

2. フェローシップの待遇

- (1) 雇用形態：任期制職員（国際トップヤングフェロー）
- (2) 給与：月額給与は税金控除前の金額として 791,000 円（参考：110 円/ドル換算で、月額 7,190 ドル）。
- (3) 研究費：旅費、研究経費を含む研究費 250 万円（参考：110 円/ドル換算で、22,727 ドル）が毎年度準備される。フェローは外部の競争的資金への応募も可能（例：科研費）。
- (4) 勤務地：JAXA 相模原キャンパス
- (5) 諸手当：通勤手当、赴任旅費が支給される（JAXA の規程上の要件を満たした場合）。
- (6) 機構の規定により業務の必要性を鑑み独身用または世帯用宿舎を用意する事ができる。もしくは住居手当の支給が可能（JAXA の規程上の要件を満たした場合）。
- (7) 勤務日：祝祭日、年末年始（12/29～1/3）を除く月曜日から金曜日
- (8) 年次有給休暇、特別休暇（産前・産後休暇、忌引、結婚等）
- (9) その他：雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金・企業年金が備えられる。
※JAXA 規則及び日本国内関連法令及び予算の範囲内による。

応募手順

1. 申込み

応募者は、5つの研究系ごとに設置したシステムのうち、自分の専門分野に最も近い研究系を選び、以下のオンライン申込みから応募してください（郵送又は持参での提出は、受理できません）。申込みをした研究系とは異なる部署に採用になる場合もあります。複数の研究系に応募することもできます。

※宇宙科学研究所における各研究系の活動は下記ページをご参照ください。

<http://www.isas.jaxa.jp/en/researchers/laboratories/>

【理学系】

(1) 宇宙物理学の学術研究

<https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1503641922>

(2) 太陽、地球を含む太陽系天体についての学術研究

<https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1503641928>

【学際系】

(3) 宇宙科学の複数の分野にまたがる、又は宇宙科学と周辺領域にまたがる学際領域、及び新たな宇宙科学分野の学術研究

<https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1503641933>

【工学系】

(4) 宇宙飛行に関わる工学技術及び宇宙システムについての学術研究

<https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1503641937>

(5) 宇宙機に関わる工学技術、地上システム技術及びそれらの応用についての学術研究

<https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1503641942>

2. 提出書類及び提出方法

以下の提出書類が申込みの際に必要な。書類に不備がある場合には、選考の対象外となります。

(1) 履歴書

(2) 研究成果リスト、出版論文その他出版物情報

(3) これまでの研究概要及び今後の研究計画 (※)

※宇宙研で受入れ教員となることを希望する教員がいる場合は名前をあげること。

また、宇宙研内外との研究者との協力の希望がある場合は名前・所属をあげること。

(4) 主たる論文別刷り 3 篇

(5) 署名入り推薦状 (Reference letter) 3 通 (※)

※JAXA 宇宙研の受入れ教員からの推薦状がなくても応募可能。

※電子署名でも可。

提出にあたっては、上記 web サイト上の指示に従って下さい。upload していただくファイルは全て pdf 形式となります。特に、提出書類（2）から（3）は一つの pdf に、（4）も一つの pdf にまとめていただきます。

提出書類（5）推薦状は、推薦者にて直接、推薦状の web サイトへの upload をお願いすることになります。

（入力いただいた推薦者のメールアドレスあてに依頼メールが自動送付されます）

3. 採用人数

若干名

4. 応募締切り（予定）

2017年10月31日（火）17：00（日本時間）／ 8：00（協定世界時間） 必着
推薦状を含む、全ての申請書類は上記応募締切り日時までに提出されなければならない。

（応募締切り直前に応募した場合は、推薦者が推薦状を提出できる期間も短くなります）

5. 選考方法、審査の観点、スケジュール等

選考は以下の観点にて JAXA/ITYF 運営委員会にて行われ、第一次選考の書類審査後、第二次選考の面接審査（一次選考通過者のみ。ISAS/JAXA にて実施。セミナー形式。日本への旅費は当機構が負担。）。

（審査の観点）

1. 研究内容の観点

- （1）優れた研究成果を示している等の実績は十分あるか
- （2）今後の研究計画について、優れた成果を期待できるか
- （3）国際的な学術誌への論文掲載、国際会議での多くの発表を期待できるか

2. 宇宙研教育職/研究職とのシナジーの観点

- （1）宇宙研の組織的な活動にプラスの影響を期待できるか
- （2）協同での学術研究の中心となることが期待できるか
- （3）日本の研究者との共同研究や共同観測の提案等、フェローとして新たな潮流を作り出すことが期待できるか。
- （4）宇宙研の研究者や大学院生との共同研究を通じ、人材育成上プラスの影響を期待できるか。

(5) 宇宙研内外の研究者等との協力を通じて、魅力的なプロジェクト提案（立案）へ貢献できるか。

3. 将来性の観点

- (1) 将来、その研究分野にて世界的なリーダーになるポテンシャルがあるか
- (2) 将来、宇宙研との組織レベルでの協力を生み出すキーパーソンになり得るか

4. 研究系及び受入れ教員の観点

(1) フェロー候補の受入れにより、研究系の研究において、相乗効果が期待でき、フェロー候補と宇宙研の長期的な関係構築の視点からも十分価値があると受入れ教員が強く推薦できるか

(予定スケジュール) ※状況によりスケジュールが変動することがあります。

- ・ 10月31日 : 応募〆切
- ・ 12月上旬 : 第一次審査結果通知 (e-mail)
- ・ 1月 : 第二次審査 (面接)
- ・ 1月下旬 : 第二次審査結果通知 (e-mail)
- ・ 2018年9月1日 : 採用 (応相談)

問い合わせ先

Eメール: ITYF_ADMIN@ml.jaxa.jp

事務局

JAXA 国際トップヤングフェローシップ運営委員会

ISAS/JAXA

雑則

全ての書類および面談は英語とする。

個人情報の使用

JAXA に提出された個人情報は、JAXA 国際トップヤングフェローシップ選考の目的以外には使用いたしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き全ての個人情報を責任を持って破棄いたします。

関係サイト

ISAS で実施されている活動及び国際トップヤングフェローの研究活動については下記のサイトを参照下さい。

<http://www.isas.jaxa.jp/e/index.shtml>

<http://www.isas.jaxa.jp/en/researchers/ityf/>

JAXA/ISAS JAXA ITYF 運営委員長

山田 亨